

平成30年度事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する啓発やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（定款第4条第1号及び第2号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) いわてクリーンセンターの適正な運営・管理の推進 ① 廃棄物の処理については関係法令を遵守し適正に実施する。 ② 環境・水質調査の実施による環境影響の継続的監視を行う。 ③ 焼却業務の休止に伴う焼却施設の解体撤去を完了させる。	受入目標量40,000t (別表「廃棄物処理計画」) 基準超過0件 10月解体撤去完了
(2) 公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業の推進 次期産業廃棄物最終処分場整備に係る環境影響評価、実施設計業務を完了させ、用地取得に向け許認可等の手続きや用地交渉を進める。	環境影響評価、実施設計業務の完了

3 廃棄物の適正処理の啓発及びリサイクルの推進・普及事業（定款第4条第3号及び第4号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理に関する啓発 ① ホームページ等により産業廃棄物の適正処理に関する解説・説明を行うほか、受入廃棄物の性状確認のため排出事業者へ検査成績書の提出を求めるなどにより廃棄物の適正処理を促進する。 ② 視察者の受け入れや施設公開の実施を通じて、廃棄物の処理方法や公害防止の取組状況等を紹介するほか、環境測定結果等に関する情報提供などにより生活環境の保全についての啓発を行う。	ホームページ更新 2回/月以上 8月 施設公開
(2) リサイクルの推進・普及 ホームページ等を通じて、リサイクル事例やリサイクル推進の取組事例を紹介することなどによりリサイクルの推進・普及を図る。	事例紹介

4 自然環境保全等事業（定款第4条第5号関係）

実 施 項 目	目 標
① 施設周辺自然環境保全 廃棄物処理施設の整備時に移植した樹木を適切に管理するとともに、センター周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	環境美化活動 2回/年実施
② 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の保護のため、生育状況を定期的に観察するとともに、地元の子供達や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の機会として観察会を開催する。	8月 観察会開催

5 管理業務等（定款第4条第6号関係）

実 施 項 目	目 標
① いわてクリーンセンターの中・長期整備、維持管理計画の策定	3月末策定
② 長期収支計画の見直し いわてクリーンセンターの中・長期整備、維持管理計画及び次期最終処分場の収支計画を踏まえ、現行の長期収支計画の見直しを行う。	3月末見直し
③ 安全キャンペーンを実施し、場内事故の未然防止を図る。	2回/年実施
④ 地元自治会との意見交換会を実施し、事業内容に対する意見等を収集するとともに、理解の浸透を図る。	1回/年実施

平成30年度 収支予算書（損益計算書ベース）

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

総括

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額 (※補正後の予算)	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1	1	0	
② 事業収益				
処理事業収入	913,000	1,032,676	△ 119,676	
処理事業収入(建設基金振替)	300	286	14	
③ 受取補助金等				
受取補助金	151	151	0	
受取補助金等振替額	96,744	89,155	7,589	
④ 雑収益				
受取利息	182	223	△ 41	
雑収益	1,070	1,697	△ 627	
経常収益計	1,011,448	1,124,189	△ 112,741	
(2) 経常費用				
① 事業費	(747,078)	(625,036)	(122,042)	
役員報酬	3,166	3,143	23	
給料手当	21,466	17,388	4,078	
臨時雇賃金	10,145	10,049	96	
退職給付費用	1,716	1,467	249	
福利厚生費	7,162	6,104	1,058	
賞与引当金繰入額	1,620	1,303	317	
旅費交通費	1,000	1,044	△ 44	
通信運搬費	2,676	2,327	349	
減価償却費	335,015	301,252	33,763	
消耗品費	24,084	23,957	127	
修繕費	39,350	32,277	7,073	
点検料	36,905	19,495	17,410	
燃料費	4,600	4,434	166	
光熱水料費	24,018	22,642	1,376	
賃借料	3,201	2,299	902	
保険料	9,105	9,087	18	
租税公課	20,256	18,499	1,757	
支払負担金	22,413	22,412	1	
支払利息	13,758	15,062	△ 1,304	
手数料	2,088	2,104	△ 16	
委託費	162,367	107,599	54,768	
その他 事業費	967	1,092	△ 125	
② 管理費	(10,479)	(10,110)	(369)	
役員報酬	3,761	3,445	316	
給料手当	2,435	2,435	0	
退職給付費用	260	260	0	
福利厚生費	953	953	0	
賞与引当金繰入額	291	291	0	
旅費交通費	200	178	22	
減価償却費	861	861	0	
光熱水料費	102	102	0	
租税公課	176	176	0	
手数料	1,143	1,178	△ 35	
その他 管理費	297	231	66	
経常費用計	757,557	635,146	122,411	
当期経常増減額	253,891	489,043	△ 235,152	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
損害賠償金	2,000	1,641	359	
資産除去債務履行差額	39,000	0	39,000	
経常外収益計	41,000	1,641	39,359	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	263,746	34,513	229,233	
電気伝導率対策費用	0	3,688	△ 3,688	
経常外費用計	263,746	38,201	225,545	
当期経常外増減額	△ 222,746	△ 36,560	△ 186,186	
税引前当期一般正味財産増減額	31,145	452,483	△ 421,338	
法人税・住民税及び事業税	82	47,147	△ 47,065	
法人税等調整額	126,311	78,032	48,279	
当期一般正味財産増減額	△ 95,248	327,304	△ 422,552	
一般正味財産期首残高	3,373,980	3,046,676	327,304	
一般正味財産期末残高	3,278,732	3,373,980	△ 95,248	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	96,744	89,155	7,589	
当期指定正味財産増減額	△ 96,744	△ 89,155	△ 7,589	
指定正味財産期首残高	674,105	763,260	△ 89,155	
指定正味財産期末残高	577,361	674,105	△ 96,744	
III 正味財産期末残高	3,856,093	4,048,085	△ 191,992	